

市民と議員の共同政策 進捗状況

2023年9月時点

表の見方

①	②	③	④
---	---	---	---

- ① ★マークのついているものは市民からの提案で生まれた政策です。
- ② 政策の内容です。
- ③ 「実現」「一部実現」「予算要望」「質問」「担当部署に要望」の5段階で進捗を表しています。
- ④ 進捗状況の内容です。

1 不正を許さない

	議員が市に要望を行う際には文書に残すなどを内容とした『口利き禁止条例』を制定	実現	『上尾市議会議員政治倫理条例』が令和2年10月に公布され、この中で市の契約に対する遵守事項などが定められました。
	外部組織への通報を基本とした圧力に屈しない組織をつくる実効的な職員倫理条例を制定	実現	『上尾市職員倫理条例』が令和2年4月に公布され、弁護士が所属するコンプライアンス担当部署が設置されました。
★	圧力などに対して適切な対応が行えるよう弁護士を市職員として採用	実現	令和2年4月より「法務監」という役職名で弁護士が特定任期付職員として在籍することになりました。

〈参考〉『上尾市議会議員政治倫理条例』議員倫理基準

- (1) 市政への不信を招くことのないよう品位及び名誉を損なう一切の行為を慎み、その職務に対して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。
- (2) その権限又は地位を利用していかなる金品も授受しないこと。
- (3) 市が行う工事等の請負契約、業務委託契約及び物品納入契約並びに指定管理者の指定に関し、特定の業者が有利となる取り計らいをしないこと。
- (4) 人事(職員等の採用、昇任、降任及び転任をいう。)の公正を害する行為を行わないこと。
- (5) 職員の公正な職務執行を妨げ、又はその職権を不正に行使するよう働きかけないこと。
- (6) 補助金等の不正な受給に関与しないこと。

2 市民の声を聴く

	市民の幅広い声を市政に反映するため審議会などの市民からの公募委員を大幅に増員	予算要望	市の回答 公募委員を増員することについては、審議会の性質に応じ、ここに判断されるべきものと考えている。
	専門家と市民による「図書館のあり方検討委員会」を設置	予算要望	市の回答 令和2年度に『第3次上尾市図書館サービス計画』を策定しており、この計画に基づき市民の声の把握に努めつつ図書館運営を推進していく。
★	市民団体から市の政策について伺う担当課との定期的な意見交換会の開催	予算要望	市の回答 市民活動団体からの意見や要望等については、これまで同様担当部署が適宜伺っていく。

3 学ぶ環境を整える

★	学習支援事業の対象を小学校中学年や外国人の子どもなどに拡大	予算要望	市の回答 対象拡大について現時点では考えていないが、多くの課題に向き合いながら子ども1人ひとりに対し丁寧に支援を行っていく。
	通所時の事故などの危険をなくすため学童保育所を全小学校で学校敷地内に設置	一部実現	特に危険性が高い東町小学校の学童保育室については学内移転が決定しました。その他の学童保育室についても質問等で要望をしています。
	小学校と同様に全中学校に特別支援学級を設置	実現	令和4年度に大石中学校に特別支援学級が開設され、全中学校への整備が実現しました。

4 苦しむ人に手を差し伸べる

★	ひきこもりなど若者支援のための体制を構築するとともに実態調査を実施	一部実現	令和2年3月より市が伴走型支援を開始し、令和3年4月からは新たに設置された子ども家庭総合支援センターで大人のひきこもりの対応をはじめました。
★	「女性の安全・安心ネットワーク」に加盟し性犯罪防止等に関する防犯講座などを実施	担当課に要望	担当課の回答 「女性の安全・安心ネットワーク」は基本的には自治体ではなく団体が加盟するものであるため、参加を希望する団体に情報提供をしていく。
★	同性パートナーシップ制度など性的マイノリティ市民の支援体制を構築	一部実現	令和3年3月に上尾市同性パートナーシップ宣誓制度がスタートしました。相談窓口の整備などについても質問等で要望をしています。

5 暮らしの安心をつくる

★	企業やボランティア団体とのマッチングを軸とした障がい者の就労支援と社会参加の推進	予算要望	市の回答 障害者就労支援センター運営事業や地域活動支援センター事業を実施し、引き続き就労支援と社会参加の促進を図っていく。
	高齢者向けの仕事の開拓やコーディネートによる生きがい就労の実施	予算要望	市の回答 上尾市シルバー人材センターと連携を強化するとともに円滑な運営の確保を目的とした補助金を交付し、高齢者の就業機会の確保に努める。
★	診断を促進し早期の治療や対応へとつなげるため認知症診断を全額公費で実施	予算要望	市の回答 認知症のスクリーニング検査(オレンジタブレット)により、医療等の相談がある方には対応をしていく。

6 災害に備える

★	台風など事前に災害が予測される際に関係者を集める「事前準備会議」の設置	担当課に要望	市の回答 現時点では地域での対応に任せている。発災後は避難所運営会議で情報交換を行っていただく。
★	情報入手が困難な世帯への防災ラジオの配布	予算要望	市の回答 現時点では防災ラジオの配布は予定していないが、情報入手困難な世帯への対応は引き続き検討していく。
★	小中学校や公共施設など避難所に指定された施設への井戸設備の設置	予算要望	市の回答 避難所への井戸の設置等は検討していないが、市内井戸については生活用水としての活用を想定して自主防災会に水質検査補助を行っている。

7 自然環境をまもる

	公共施設整備の際に施設を賄う自然エネルギー発電設備を設置	担当課に要望	市の回答 新規で整備を行う場合等には太陽光発電設備を設置している。
	市内に残った緑地を守るため特別緑地保全地区制度を活用した緑地の保全を実施	予算要望	良好な緑地の保全について、特別緑地保全地区を含めた様々な施策を研究していく。
★	荒川・江川周辺の自然保護の推進	一部実現	令和3年4月に策定された『第2次上尾市緑の基本計画』において、荒川・江川周辺地域が「保全配慮地区」に指定されました。